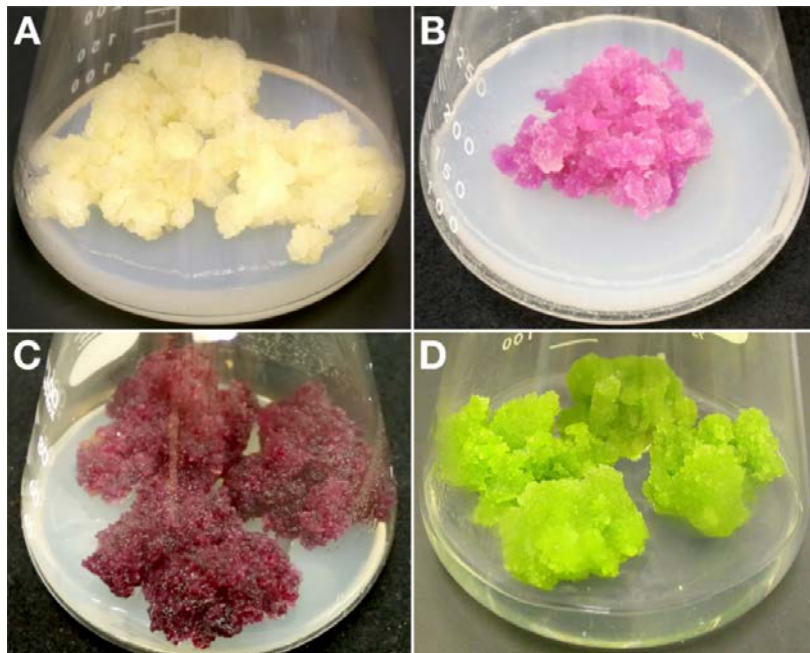


2019年度

理研 BRC 植物リソース利用案内



Colorful plant cell cultures

A: rpc00007 *Phytolacca americana* PAW

B: rpc00006 *Phytolacca americana* PAR (betacyanins)

C: rpc00058 *Glehnia littoralis* GIV (anthocyanins)

D: rpc00051 *Glycine max* DG330 (isoflavones)



2019年11月

国立研究開発法人 理化学研究所

バイオリソース研究センター

実験植物開発室



理化学研究所バイオリソース研究センターが提供する植物リソースについて

1. 理化学研究所バイオリソース研究センター(理研 BRC)とは

理研 BRC は、動植物個体から細胞、遺伝子、更には、微生物を事業の対象とする国際的にもユニークな生物遺伝資源の専門機関です。理研 BRC のそれぞれのリソースは、NBRP の中核機関として、国内外の研究コミュニティとの緊密な連携のもと事業を進めています。

2. 植物リソースの概要

モデル実験植物シロイヌナズナ (*Arabidopsis thaliana*) を中心とする個体、培養細胞、遺伝子リソースの収集・保存・提供事業を推進しています。また、タバコなどモデル植物の培養細胞や遺伝子に加え、穀物のモデルとして期待される単子葉の実験植物ミナトカモジグサ (*Brachypodium distachyon*) のリソース提供も行っています。

3. 提供申込み方法

リソース固有の条件が無い限り、産学官の機関を対象に研究目的での使用を前提としてリソースを提供します。提供依頼書をホームページよりダウンロードしてメール添付のうえ提供係までお送りいただければ、その後の手続きをご案内致します。

4. 品質管理

リソースの特性にあわせた品質検査を行っています。詳細は、ホームページの「実験植物の品質管理」の項に掲載しています。

5. 発送

品質検査に合格したリソースは、書類手続きが完了次第、直近の月曜日または水曜日に発送します。到着後速やかに継代操作が必要となる培養細胞は、ご相談したうえで発送日を確定します。

6. 技術研修

産学の研究者を対象として、植物培養細胞やシロイヌナズナの取扱い技術の研修を開催しております。開催情報はホームページやメールニュースでお知らせします。

7. リソースの寄託

シロイヌナズナの種子は採種後数年で発芽しなくなることがあります。研究社会の貴重な財産として滅失を防止するために、ぜひ寄託をお願い致します。詳細は下記までお問合せください。

8. 提供手数料

提供用リソースの作成費や運送費などの実費を提供手数料として利用者の皆様にご負担いただいています。リソース発送後に請求書を別送しますので、手続きをお願い致します。

9. 問い合わせ先

〒305-0074 茨城県つくば市高野台 3-1-1
国立研究開発法人理化学研究所
バイオリソース研究センター
実験植物開発室 提供係

TEL: 029-836-9067
FAX: 029-836-9053
E-mail: plant@brc.riken.jp
HP: <https://epd.brc.riken.jp/ja/>

当室のリソースを使用した研究成果を公表される際には理研 BRC から提供された旨明記していただくと、リソース事業の意義を説明する際に大変助かります。ご協力お願い致します。

提供手数料表

リソース名		単位	手数料(税込み)	
			非営利 学術目的※1	営利 目的※2
シロイヌナズナ	個別種子※3	バイアル	¥4,000	¥8,000
	個別種子(400粒)※3	バイアル	¥7,000	¥14,000
	個別種子セット	100 バイアル	¥180,300	¥360,600
	プール種子個別化セット	50 バイアル	¥91,800	¥183,600
	プール種子※3	セット	¥7,000	¥14,000
ミナトカモジグサ	個別種子※3	バイアル	¥6,200	¥12,400
個別 DNA※3		バイアル	¥4,600	¥9,200
個別 DNA セット		100 バイアル	¥264,200	¥528,400
シロイヌナズナ DNABookTM ※4		冊	¥36,300	—
植物培養細胞※5		株	¥7,200	¥14,400
検疫証明		件	¥16,900	¥16,900
懸濁植物培養細胞継代培地※6		件	¥1,000	¥1,000
プール種子から単離された個体の遺伝型解析サービス※7		件	¥9,400	¥9,400

※1 「非営利学術目的」とは、「非営利機関」による、非営利学術研究のためのバイオリソースの利用です。第一種生物遺伝資源提供同意書を使用します。

◆「非営利機関」とは、大学及び国公立の試験研究機関(独立行政法人を含む)、高等専門学校、公益財団等、医療法人、教育機関(専門学校等を含む)です。

◆「営利機関」とは、民間企業等、上記以外の研究機関です。

※2 「営利目的」とは、以下に該当するバイオリソースの利用です。第二種生物遺伝資源提供同意書を使用します。

- ・営利機関での利用。
- ・非営利機関と営利機関との共同研究での利用。
- ・非営利機関による営利機関からの委託研究での利用。
- ・非営利機関による営利を目的とした研究開発(特許等の取得を目的とした研究開発を含む)での利用。

※3 「個別種子」「プール種子」「個別 DNA」は、それぞれのリソースにつき一度のお申し込みが 10 バイアル/セット以上の場合には大量利用促進制度により総額に対して以下の割引率が適用されます。

- 「個別種子」「個別 DNA」
 - 10～19 バイアル 10%割引
 - 20 バイアル以上 20%割引
- 「プール種子」
 - 10～19 セット 10%割引
 - 20 セット以上 15%割引

※4 着払いとなります。

※5 各株ごとに最初の植え継ぎに必要となる細胞量を提供します。

※6 シロイヌナズナ T87 培養細胞の最初の継代に必要となる培地です。

※7 当センターより提供した野生系統のプール種子から単離された個体を対象に、遺伝型解析を行い、系統名を特定します。